

米バークレー市議会が、沖縄新基地建設反対を決議！

# 「バークレー市民が作る町」 上映・報告会

日時： 10月24日 18:00~20:30

会場： 港区勤労福祉会館（JR田町駅・都営浅草線三田駅下車）



バークレー市議会の様子

報告  
マイ・ビジネス・コープ代表

木村 修さん

10月13日、沖縄県翁長知事は、辺野古新基地建設のための埋め立て承認取消しを行いました。このことを全国から支持し、応援していきましょう。

10月25日の団結まつり（亀戸中央公園）は、沖縄現地の闘いと全国の沖縄連帯の闘いを結ぶまつりとして開催されます。

前夜祭企画として、米国バークレー市からも沖縄県民への支援が集まっていることの報告会と上映会を行います。

バークレー市は、全米で唯一9.11後のアフガン爆撃反対を決議した町として知られていますが、今年5月に辺野古新基地建設に反対する決議を全会一致で採択しました。

その決議文は、オバマ大統領はじめ、地元選出の米上下両院議員、国務長官、国防長官に対して送付され、厳格に「回答を求める」ものになっています。相手が大統領であっても主権者国民に選ばれた市議会議員が対等な立場で回答を求めていることに驚きます。

すでに、バークレー市からサンフランシスコをはじめとするベイエリアの市議会に決議を広げる動きも始まっています。

この夏、バークレー訪問したマイ・ビジネス・コープの木村さんの報告とビデオ上映をお楽しみにご参加ください。

<主催> 10.25 団結まつり実行委員会

（まつり事務局） TEL・FAX 3267-0156